

授業の進め方と受講者のみなさんへ

担当者：若松養亮（滋賀大学）

wakamatu@edu.shiga-u.ac.jp

この授業は、統計学に一定の学習歴があると思われるみなさんを対象として、統計学の発展部分を解説し、実習もしていただきます。アドバンスト・コースに所属された方のなかでも学習歴のばらつきがありますので、なかなかすべての方に満足いただける内容にすることは難しいですが、どの受講者の方にも何かしら新しい発見やより深い理解をしていただけるように講義内容を工夫しましたので、少ない時間数ですが、頑張ってください。

この文書を閲覧いただいたサイトには以下の教材と資料がアップロードされていますので、遅くとも講義前日までにダウンロードし、必要なものについてはプリントアウトしておいてください。

1. テキスト代わりの PowerPoint スライド

授業はここに示されたスライドに沿って解説がなされます。1 ページに 4 枚のスライドが配置してありますが、全 23 枚あります。提示するスライドと同様にカラーで PDF 化してありますが、モノクロのプリンタで印字してもかまいません。また、虫食いになっている箇所がところどころにあります。これは授業を聞きながら埋めていってもらい、書くことによって印象に残して欲しいポイントの部分を虫食いにしています。ファイル名は「advance_p.pdf」です。

2. 資料 1 ～ 3

これらは授業のなかで画面で見いただければけっこうですので、必ずしもプリントアウトをする必要はありません。ファイル名は「appdx_1.pdf」～「appdx_3.pdf」です。

3. 「.xlsm」で終わる Excel 用のファイル（8種）

これらは、授業の折々で分析の実習をしてもらうためのものです。「HAD」というフリーソフトが Excel で動くマクロが載ったファイルです。プリントアウトは必要なく、指示があったときに、ご自分の PC で読み込んで動作させてもらう予定です。なお、中には私が実際に調査したデータのファイルもありますが、この授業のために特別に提供するものであり、それ以外の用途への転用はしないでください。またそれらのファイルには、部外者に使われないようにパスワードがかけてあります。このパスワードは、授業当日に口頭でお知らせします。

4. HAD 演習の出力結果（Excel ファイル）

授業の中で HAD で分析の実習をした結果のファイルがシートに分かれて収録されています。こちらもプリントアウトは不要です。授業の時にリアルタイムで HAD が使えなかった人には、こちらで分析結果を見ていただいたり、授業後に自分なりに復習した場合の答え合わせに使っていただければと思います。ファイル名は「HADexc.xlsx」です。

以上です。もし前日までにダウンロードをするうえで問い合わせ等がありましたら、wakamatu@edu.shiga-u.ac.jp までメールをください。